



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場会社名 ニチアス株式会社

上場取引所 東

コード番号 5393 URL <http://www.nichias.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢野 邦彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 富田 雅行

TEL 03-3433-7251

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	104,562	△0.1	8,199	0.5	8,148	8.5	5,155	35.1
23年3月期第3四半期	104,624	14.7	8,160	80.9	7,510	68.5	3,816	36.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 4,645百万円 (38.3%) 23年3月期第3四半期 3,357百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	43.36	43.30
23年3月期第3四半期	32.10	32.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	122,898	52,856	42.2
23年3月期	123,474	49,994	39.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 51,893百万円 23年3月期 48,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	144,000	△0.1	10,600	△6.3	10,300	△3.6	6,200	△14.3	52.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	125,057,344 株	23年3月期	125,057,344 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	6,095,795 株	23年3月期	6,165,368 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	118,896,429 株	23年3月期3Q	118,906,538 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績見通しなどの将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報から得られたデータに基づく予測が含まれています。実際の業績等につきましては、今後様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 追加情報	10
4. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による各種サプライチェーンの混乱からの立ち直りが進んだものの、夏場以降の海外経済の減速や急速な円高により、持ち直しの動きに一服感が見られました。

このような状況の中、復興需要を取り込んだ工業製品部門、建材部門が引き続き堅調さを維持しましたが、半導体製造装置の需要が第2四半期連結会計期間を底に回復基調にあるものの前年同期の水準には達していないため高機能製品部門の売上高が減少しました。その結果、当社グループの売上高は前年同期に対し0.1%減の1,045億62百万円となりました。

一方利益面では、工業製品部門、建材部門の増産に伴う損益改善により、営業利益が81億99百万円、経常利益が81億48百万円と前年同期と比較し、それぞれ0.5%、8.5%の増加となりました。また、前第1四半期連結累計期間において資産除去債務会計基準の適用に伴い6億56百万円を特別損失に計上していたため、四半期純利益は51億55百万円と35.1%の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別売上高の状況は以下のとおりです。

工業製品については、復興関連として火力発電所、ゴミ焼却場などの社会インフラ関係および石油、石化向け各資材の需要が増加したため、売上高は前年同期に対し5.1%増の351億99百万円となりました。

高機能製品については、半導体製造装置メーカー向けのふっ素樹脂製品、断熱製品の需要が回復基調にあるものの、9月での落ち込みが大きく、当第3四半期連結累計期間全体では前年同期の水準まで戻らなかったため、売上高は前年同期に対し11.8%減の114億52百万円となりました。

自動車部品については、サプライチェーンの回復に伴い、6月以降国内の自動車メーカーおよび部品メーカー向け製品の需要が増加しましたが、タイ洪水の影響により11月以降自動車メーカーが減産したため、売上高は前年同期に対し2.9%減の189億10百万円となりました。

建材については、復興需要にプラスし、建築着工面積もゆるやかに回復する中、けい酸カルシウム板など一部製品の需要が引き続き堅調に推移したため、売上高は前年同期に対し3.4%増の158億88百万円となりました。

保温保冷工事については、復興関連として発電所などのメンテナンス需要は堅調であるものの、新規の建設工事案件が減少したため、売上高は前年同期に対し0.8%減の231億12百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は未成工事支出金が27億8百万円、原材料及び貯蔵品が13億41百万円、商品及び製品が11億66百万円増加しましたが、現金及び預金が23億3百万円、繰延税金資産（流動）が10億40百万円、繰延税金資産（固定）が9億97百万円、投資有価証券が9億95百万円、機械装置及び運搬具が8億27百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して5億75百万円減少の1,228億98百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、社債が45億50百万円、短期借入金が18億57百万円増加しましたが、長期借入金67億56百万円、未払金が32億94百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して34億37百万円減少の700億41百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、その他有価証券評価差額金が3億38百万円減少しましたが、利益剰余金が36億9百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して28億62百万円増加の528億56百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して21億85百万円減少し111億32百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は18億73百万円（前年同四半期は102億47百万円の獲得）となりました。

これは、たな卸資産の増加53億61百万円、未払金の減少37億37百万円などにより資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益84億56百万円、減価償却費27億47百万円、仕入債務の増加6億20百万円などにより資金が増加したことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は21億34百万円（前年同四半期は19億48百万円の支出）となりました。

これは、主に有形固定資産の売却による収入7億48百万円により資金が増加しましたが、有形固定資産の取得による支出24億4百万円などにより資金が減少したことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は18億75百万円（前年同四半期は89億36百万円の支出）となりました。

これは、主に社債の発行による収入49億76百万円により資金が増加しましたが、短期借入金の純減少額40億27百万円、配当金の支払額13億90百万円などにより資金が減少したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しております。そのため、現時点において平成23年8月8日に発表いたしました通期業績予想は修正しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる場合があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,522	11,219
受取手形及び売掛金	31,617	32,180
完成工事未収入金	11,291	10,404
商品及び製品	5,976	7,143
仕掛品	1,180	1,195
原材料及び貯蔵品	3,669	5,010
未成工事支出金	3,638	6,347
繰延税金資産	3,129	2,089
その他	1,723	1,732
貸倒引当金	△245	△248
流動資産合計	75,503	77,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,231	37,178
減価償却累計額及び減損損失累計額	△24,304	△24,860
建物及び構築物(純額)	12,926	12,318
機械装置及び運搬具	56,330	56,208
減価償却累計額及び減損損失累計額	△48,937	△49,643
機械装置及び運搬具(純額)	7,392	6,565
土地	12,860	12,549
リース資産	300	259
減価償却累計額	△155	△148
リース資産(純額)	144	110
建設仮勘定	157	1,091
その他	6,712	6,746
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,219	△6,341
その他(純額)	493	404
有形固定資産合計	33,975	33,040
無形固定資産		
その他	654	642
無形固定資産合計	654	642
投資その他の資産		
投資有価証券	7,623	6,627
繰延税金資産	2,157	1,159
その他	4,206	4,604
貸倒引当金	△646	△249
投資その他の資産合計	13,340	12,142
固定資産合計	47,970	45,826
資産合計	123,474	122,898

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,833	25,180
1年内償還予定の社債	900	900
短期借入金	11,242	13,100
未払金	7,834	4,539
未払法人税等	577	419
未成工事受入金	637	958
賞与引当金	1,717	1,171
完成工事補償引当金	45	45
その他	1,664	1,879
流動負債合計	49,452	48,193
固定負債		
社債	6,150	10,700
長期借入金	14,125	7,369
繰延税金負債	146	139
退職給付引当金	2,128	2,264
役員退職慰労引当金	97	60
資産除去債務	593	566
その他	786	749
固定負債合計	24,027	21,848
負債合計	73,479	70,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,283	9,283
資本剰余金	9,841	9,853
利益剰余金	32,612	36,221
自己株式	△1,962	△1,942
株主資本合計	49,774	53,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	701	363
為替換算調整勘定	△1,577	△1,885
その他の包括利益累計額合計	△875	△1,522
新株予約権	122	112
少数株主持分	972	850
純資産合計	49,994	52,856
負債純資産合計	123,474	122,898

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	75,314	75,579
完成工事高	29,310	28,982
売上高合計	104,624	104,562
売上原価		
商品及び製品売上原価	56,231	56,325
完成工事原価	25,457	25,012
売上原価合計	81,688	81,338
売上総利益	22,935	23,224
販売費及び一般管理費		
販売費	4,388	4,572
一般管理費	10,386	10,452
販売費及び一般管理費合計	14,775	15,024
営業利益	8,160	8,199
営業外収益		
受取利息	28	24
受取配当金	123	161
受取賃貸料	154	160
持分法による投資利益	—	14
その他	288	299
営業外収益合計	594	660
営業外費用		
支払利息	381	340
為替差損	412	142
持分法による投資損失	34	—
社債発行費	70	23
その他	343	204
営業外費用合計	1,243	711
経常利益	7,510	8,148
特別利益		
固定資産売却益	9	445
負ののれん発生益	143	65
受取和解金	160	—
特別利益合計	312	511
特別損失		
固定資産除売却損	84	101
投資有価証券評価損	0	98
ゴルフ会員権評価損	4	4
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	656	—
特別損失合計	745	204
税金等調整前四半期純利益	7,077	8,456
法人税、住民税及び事業税	810	906
法人税等調整額	2,340	2,248
法人税等合計	3,150	3,155
少数株主損益調整前四半期純利益	3,927	5,300
少数株主利益	110	145
四半期純利益	3,816	5,155

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,927	5,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△418	△338
為替換算調整勘定	△150	△317
その他の包括利益合計	△569	△655
四半期包括利益	3,357	4,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,246	4,507
少数株主に係る四半期包括利益	110	137

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,077	8,456
減価償却費	3,136	2,747
負ののれん発生益	△143	△65
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	656	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△8	△445
退職給付引当金の増減額(△は減少)	72	137
賞与引当金の増減額(△は減少)	△358	△540
建材製品補償損失引当金の増減額(△は減少)	△233	—
受取利息及び受取配当金	△151	△186
支払利息	381	340
売上債権の増減額(△は増加)	△1,093	175
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,137	△5,361
仕入債務の増減額(△は減少)	2,669	620
未払金の増減額(△は減少)	140	△3,737
未払費用の増減額(△は減少)	87	104
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△148	320
差入保証金の増減額(△は増加)	125	80
その他	510	465
小計	11,583	3,110
利息及び配当金の受取額	151	186
利息の支払額	△337	△300
法人税等の支払額	△1,385	△1,167
法人税等の還付額	236	44
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,247	1,873
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△246	117
子会社株式の取得による支出	△66	△162
有形固定資産の取得による支出	△1,450	△2,404
有形固定資産の売却による収入	19	748
無形固定資産の取得による支出	△111	△105
貸付けによる支出	△190	△520
貸付金の回収による収入	99	316
その他	△1	△124
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,948	△2,134
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△12,743	△4,027
長期借入れによる収入	1,600	—
長期借入金の返済による支出	△1,166	△863
社債の発行による収入	4,429	4,976
社債の償還による支出	—	△450
配当金の支払額	△978	△1,390
少数株主への配当金の支払額	△21	△74
その他	△55	△46
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,936	△1,875
現金及び現金同等物に係る換算差額	△99	△49
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△735	△2,185
現金及び現金同等物の期首残高	14,266	13,318
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,530	11,132

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	工業製品	高機能製品	自動車部品	建材	保温保冷工事	計		
売上高								
外部顧客への売上高	33,494	12,991	19,469	15,366	23,301	104,624	—	104,624
セグメント間の内部売上高又は振替高	327	—	—	—	—	327	△327	—
計	33,821	12,991	19,469	15,366	23,301	104,951	△327	104,624
セグメント利益	4,425	1,411	828	351	1,142	8,160	—	8,160

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	工業製品	高機能製品	自動車部品	建材	保温保冷工事	計		
売上高								
外部顧客への売上高	35,199	11,452	18,910	15,888	23,112	104,562	—	104,562
セグメント間の内部売上高又は振替高	169	—	—	—	—	169	△169	—
計	35,368	11,452	18,910	15,888	23,112	104,731	△169	104,562
セグメント利益	5,115	710	660	655	1,058	8,199	—	8,199

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 追加情報

1. 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

2. 平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、一時差異等に係る解消時期に応じて以下のとおりとなります。

平成24年3月31日まで 40.49%

平成24年4月1日から平成27年3月31日 38.01%

平成27年4月1日以降 35.64%

この税率の変更により繰延税金資産の純額が183百万円減少し、当第3四半期連結累計期間に費用計上された法人税等調整額の金額が191百万円増加しております。

4. 補足説明資料

平成24年 2月13日

平成24年3月期 第3四半期決算発表 補足資料

ニチアス株式会社

(1) 連結主要数値の推移

(単位:百万円)

	第3四半期累計			通期					
	平成23年3月期	平成24年3月期		平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	
	第3四半期累計	第3四半期累計	前期比増減率					予想	前期比増減率
売上高	104,624	104,562	△ 0.1%	169,649	149,211	128,070	144,138	144,000	△ 0.1%
営業利益	8,160	8,199	0.5%	14,794	6,793	6,573	11,314	10,600	△ 6.3%
営業利益率(%)	7.8%	7.8%		8.7%	4.6%	5.1%	7.8%	7.4%	
経常利益	7,510	8,148	8.5%	14,080	6,079	6,355	10,681	10,300	△ 3.6%
経常利益率(%)	7.2%	7.8%		8.3%	4.1%	5.0%	7.4%	7.2%	
当期(四半期)純利益 (又は当期純損失)	3,816	5,155	35.1%	△ 11,856	428	8,335	7,234	6,200	△ 14.3%
当期純利益(損失)率(%)	3.6%	4.9%		△ 7.0%	0.3%	6.5%	5.0%	4.3%	
1株当たり当期(四半期)純利益(円) (又は1株当たり当期純損失)	32.10	43.36	35.1%	△ 99.62	3.60	70.10	60.84	52.12	△ 14.3%
総資産	125,117	122,898	△ 1.8%	149,533	137,708	127,215	123,474	—	—
純資産	46,851	52,856	12.8%	37,466	34,755	44,799	49,994	—	—
自己資本	45,768	51,893	13.4%	36,381	33,750	43,596	48,899	—	—
自己資本比率(%)	36.6%	42.2%		24.3%	24.5%	34.3%	39.6%	—	—
有利子負債	33,628	32,512	△ 3.3%	39,419	52,020	41,444	32,872	—	—
有利子負債比率(%)	26.9%	26.5%		26.4%	37.8%	32.6%	26.6%	—	—
設備投資額	1,999	2,315	15.8%	6,820	5,375	1,797	4,465	2,700	△ 39.5%
減価償却費	3,136	2,747	△ 12.4%	4,623	4,889	4,293	4,236	3,900	△ 7.9%
研究開発費	3,823	3,859	0.9%	5,346	5,299	4,871	5,246	5,000	△ 4.7%

(2) 四半期連結業績推移

(単位:百万円)

	平成23年3月期				平成24年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	前期比増減率
売上高	33,383	35,744	35,496	39,514	33,200	36,138	35,223	△ 0.8%
営業利益	2,558	2,753	2,836	3,154	2,919	2,439	2,841	0.2%
営業利益率(%)	7.7%	7.7%	8.0%	8.0%	8.8%	6.7%	8.1%	
経常利益	2,363	2,516	2,631	3,170	2,941	2,305	2,902	10.3%
経常利益率(%)	7.1%	7.0%	7.4%	8.0%	8.9%	6.4%	8.2%	
四半期純利益	793	1,371	1,651	3,417	1,874	1,484	1,795	8.7%
四半期純利益率(%)	2.4%	3.8%	4.7%	8.6%	5.6%	4.1%	5.1%	

※本資料に掲載されている現在の計画、見通しなどのうち歴史的な事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られたデータを会社の判断に基づいて示しております。
従って、実際の業績は様々な要因により、これら業績の見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。